

高知新聞

須崎工高

子ども見守りや

鍵掛け運動推進

県安全安心会議が総会

県安全安心まちづくり推進会議（会長＝尾崎正直知事）の定期総会が15日、高知市で開かれ、2016年度の重点テーマを、地域で子どもを見守る▽高齢者らを事故や事件から守る▽鍵掛け運動を進める―などに決めた。県内では昨年、住宅への侵入窃盗が226件発生し、うち76%の172件が無施錠だった。このため同会議で鍵掛けの励行を推進することにした。

また、県警が昨年認知した子どもに対する声掛け事案は219件。前年より17件減ったが、対象者の47%を小学生が占めており、「誘拐などに発展する恐れがある」として子どもの見守りをさらに進める。

同会議は45のボランティア団体や市町村などで構成。総会には団体代表ら約100人が参加し、功労団体などの表彰を行った。

（早崎康之）

表彰を受けたのは次の皆さん。

【団体】須崎工業高校生徒会▽高知地区少年補導員連絡協議会旭支部▽土佐清水地区少年補導員連絡協議会▽みどり野自主防犯連合会



須崎工高生徒会
尾崎知事より表彰される